



八月(大)葉月

翼宿

八月七日立秋の節より
月命丙申五黄土星の月
暗剣殺なし

旧六月大
七月小

日	曜日	干支	九星	行事	旧暦	六輝	中段	其宿	下段	日出入	月出入	満潮	干潮
1日	月	きのと	三碧	八朔水の日、諏訪お府祭、大宮氷川神社例祭、横浜身代り不動尊胃腸病封・癒封、旧六月大青森ねぶた祭(7日迄)、八戸三社祭、鬼貫忌、不成就日	廿九	佛滅	なる	張	神よし	4.49	18.45	3.00	17.16
2日	火	ひのえ	二黒	●期五時四五分、秋田芋燈(6日迄)、多賀大社萬燈祭、京都北野天満宮例祭、久留米祭、三隣亡、一粒万倍日、旧七月小	廿八	大安	あやぶ	翼	大みぎ	4.50	18.43	5.00	18.05
3日	水	ひのと	一白	●期五時四五分、秋田芋燈(6日迄)、多賀大社萬燈祭、京都北野天満宮例祭、久留米祭、三隣亡、一粒万倍日、旧七月小	廿七	先負	とづ	軫	くま日	4.50	18.44	4.00	18.05
4日	木	つちのえ	九紫	●期五時四五分、秋田芋燈(6日迄)、多賀大社萬燈祭、京都北野天満宮例祭、久留米祭、三隣亡、一粒万倍日、旧七月小	廿六	友引	とづ	角	●	4.51	18.42	5.00	19.27
5日	金	つちのひ	八白	山形花笠祭(7日迄)、不成就日、新潟祭(7日迄)、不成就日、広島平和記念日、仙台七夕(8日迄)、庚申	廿五	先負	たつ	亢	大みぎ	4.52	18.41	7.00	20.03
6日	土	かえさ	七赤	立秋一〇時五三分、鼻の日、桑名石取祭、木曾御嶽御神火祭、東京佃祭、下関忌官数方庭祭(7日〜13日)	廿四	佛滅	のぞく	氏	大みぎ	4.53	18.40	7.58	20.36
7日	日	かのと	六白	旧七夕、長崎原爆の日、宝塚中山寺夏会式、京都清水寺子日詣り(16日迄)、八せん終り三隣亡、館山安房神社祭、西鶴忌、甲子、一粒万倍日	廿三	大安	のぞく	房	十	4.54	18.39	8.54	21.08
8日	月	みづのえ	五黄	●望一八時二七分、伝教大師誕生会、千葉だらだら祭(16日〜22日)	廿二	先勝	たいら	心	母倉	4.54	18.38	9.49	21.08
9日	火	みづのと	四緑	●望一八時二七分、伝教大師誕生会、千葉だらだら祭(16日〜22日)	廿一	赤口	みつ	尾	ぢう日	4.55	18.37	10.43	22.12
10日	水	きのえ	三碧	●望一八時二七分、伝教大師誕生会、千葉だらだら祭(16日〜22日)	廿	先勝	たいら	箕	天おん	4.56	18.36	11.37	22.47
11日	木	きのと	二黒	●望一八時二七分、伝教大師誕生会、千葉だらだら祭(16日〜22日)	十九	先負	とづ	壁	大みぎ	4.57	18.35	12.31	23.23
12日	金	ひのえ	一白	●望一八時二七分、伝教大師誕生会、千葉だらだら祭(16日〜22日)	十八	佛滅	やぶる	斗	●	4.58	18.34	13.25	24.03
13日	土	ひのと	九紫	●望一八時二七分、伝教大師誕生会、千葉だらだら祭(16日〜22日)	十七	大安	のぞく	奎	天おん	4.58	18.34	14.18	24.48
14日	日	つちのえ	八白	●望一八時二七分、伝教大師誕生会、千葉だらだら祭(16日〜22日)	十六	先勝	たいら	牛	天おん	4.59	18.33	15.11	25.33

一年を通じて、一番暑さを感じるのはこの月である。寝苦しい夜が続く、寝不足になりがちで涼をとるため窓を開けて寝るを繰り返したりし、とくに健康を損ないがちな月である。幼児、熱中症には注意が必要。この月に挙式をする人は少ない。それはさておき、わが国の結婚は普通仲人がいるものである。仲人の由来と役割を簡単に説明しておこう。仲人は結婚の媒酌人のことで、古くは、結婚の意向を伝える使者として「古事記」一日本書紀の中に「も出てくる」単なる使者から次第に重大な任務を帯びてくるのは、配偶者を求める地域がだんだん広範囲に及んで、仲介者の必要度がたまたま、結果であろう。仲人親といつて夫婦の仮り親視する言葉もあるくらいである。仲人役を引き受けたら、

日	曜日	干支	九星	行事	旧暦	六輝	中段	其宿	下段	日出入	月出入	満潮	干潮
15日	月	つちのむ	七赤	月遅れ盆、終戦記念日、全国戦没者追悼式、東京富岡八幡宮祭、己巳	十五	先勝	おさん	危	大くわ	5.00	18.31	16.01	16.07
16日	火	かえう	六白	月遅れ盆送り火、京都・箱根大文字、松島灯籠流し、三嶋大社祭、大つち、末伏	十四	友引	ひらく	室	ぶく日	5.01	18.29	16.49	16.38
17日	水	かのと	五黄	旧ぼん、鶴岡荘内大祭、滋賀建部夏祭	十三	先負	とづ	壁	大みぎ	5.01	18.28	17.35	17.08
18日	木	みづのえ	四緑	●望一八時二七分、伝教大師誕生会、千葉だらだら祭(16日〜22日)	十二	佛滅	たつ	奎	大みぎ	5.02	18.27	18.18	17.38
19日	金	みづのと	三碧	●望一八時二七分、伝教大師誕生会、千葉だらだら祭(16日〜22日)	十一	大安	のぞく	妻	十	5.02	18.26	19.08	18.08
20日	土	きのえ	二黒	秋田花輪ばやし	十	佛滅	やぶる	斗	●	5.03	18.26	19.38	18.08
21日	日	きのと	一白	鎌倉市鎌倉宮祭	九	先勝	たいら	箕	天おん	5.04	18.24	20.17	18.28
22日	月	ひのえ	九紫	一粒万倍日	八	赤口	みつ	胃	母倉	5.04	18.24	20.56	18.59
23日	火	ひのと	八白	処暑一時三十分、一遍上人忌	七	先負	とづ	胃	●	5.05	18.22	21.37	19.38
24日	水	つちのえ	七赤	秩父四萬部寺大施食会、京都地蔵ぼん、小つち	六	先勝	たいら	昴	ぢう日	5.05	18.23	22.05	20.17
25日	木	つちのえ	六白	●下弦一二時四一分、東京亀戸天神祭	五	先勝	たいら	昴	ぢう日	5.06	18.21	22.44	20.09
26日	金	かえう	五黄	旧地蔵ぼん、富士吉田火祭	四	赤口	なる	鬼	天おん	5.07	18.19	23.07	19.08
27日	土	かのと	四緑	愛知一色大提灯、神奈川大山阿夫利神社秋季大祭	三	大安	あやぶ	井	神よし	5.08	18.18	23.59	18.17
28日	日	みづのえ	三碧	●下弦一二時四一分、東京亀戸天神祭	二	佛滅	やぶる	参	●	5.08	18.18	24.42	17.23
29日	月	みづのひ	二黒	不成就日	一	先負	とづ	張	天おん	5.07	18.19	25.33	16.44
30日	火	きのえ	一白	十方ぐれ入り	廿九	佛滅	たつ	翼	大みぎ	5.06	18.21	26.24	15.56
31日	水	きのと	九紫	二百十日	廿八	大安	のぞく	軫	十	5.06	18.21	27.15	14.44

婚前婚後を通じて、若い二人の介添人としての自覚と責任を持つべきである。【葬】七月に述べた「お盆」の行事は、月遅れの八月十五日に行うところや、旧暦七月十五日に行うところが意外と多い。この月の六日と九日は、広島、長崎の原爆記念の日である。灼熱の閃光が走ったと同時に市街地は焼け野原になり、数十万の人が命を落とし負傷した。人類として忘れられない日である。広島・長崎を原点として推進されてきた原水爆禁止運動は、現在では核廃絶運動として世界各国にまで浸透した。十一日は「山の日」。山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日である。(平成二十八年施行)十五日は「終戦記念日」。二度と戦争の悲惨を繰り返さないよう、各自の胸に銘記しよう。